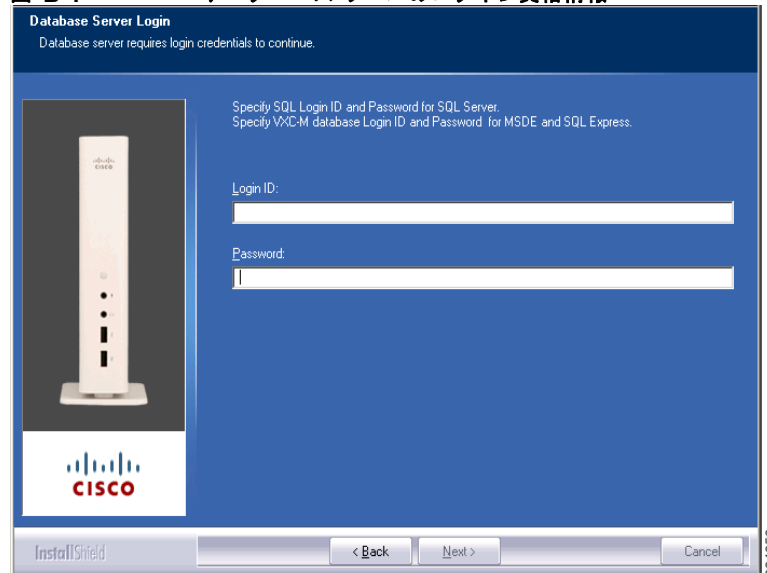




## Cisco VXC Manager のアンインストール

Microsoft Windows のプログラム削除機能（「プログラムの追加と削除」、「プログラムと機能」など）を使用して Cisco VXC Manager を削除する場合、データベース サーバでは Cisco VXC Manager のアンインストールを完了するためにログイン資格情報が必要です。

図 B-1 データベース サーバのログイン資格情報



Cisco VXC Manager のインストール環境に応じて、次のいずれかを実行します。

- Cisco VXC Manager でデフォルトの Microsoft SQL Server 2008 R2 Express (32 ビット) をデータベース サーバとしてインストールした場合、[Login ID] フィールドには **sa** を、[Password] フィールドには **ThinMgmt\_451** を入力します。
- Cisco VXC Manager インストール時に既存のデータベース サーバ（つまり、Cisco VXC Manager のインストール時に Cisco VXC Manager によってインストールされることのないサポート対象のデータベース サーバ、「ソフトウェア要件」(P.1-4) および「Cisco VXC Manager Database インストール時に知っておくべきヒント」(P.2-5) を参照) を使用した場合、[Login ID] フィールドには **sa** を入力して、そのサーバのパスワードを入力します。

アンインストール プロセスの最後に、ウィザードで再起動を求められます。[Yes, I want to restart my computer now] オプションを選択し、[Finish] をクリックします。



注意

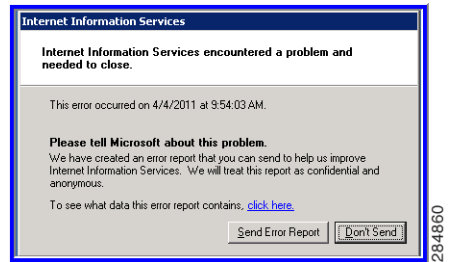
サーバの再起動後に Microsoft データ実行防止および IIS のエラー メッセージが表示された場合に、IIS から RapportFilter エントリを手動で削除するには、追加の手順を実行する必要があります。

図 B-2 Microsoft データ実行防止のメッセージ : 例



284859

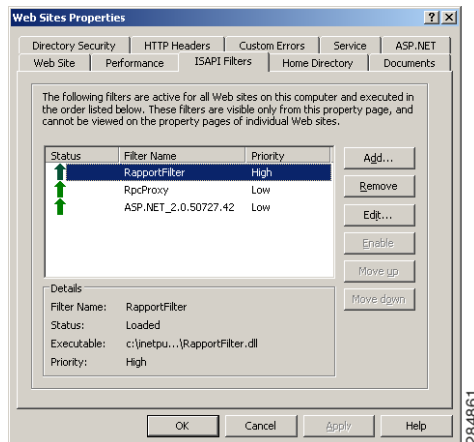
図 B-3 IIS のエラー メッセージ : 例



284860

**ステップ 1** [IIS Web Sites Properties] ダイアログ ボックスを開きます (ご使用のサーババージョンの IIS のマニュアルに従ってください)。

図 B-4 IIS からの RapportFilter エントリの削除 : 例



284861

**ステップ 2** [ISAPI Filters] タブで、リストから [RapportFilter] を選択し、[Remove] をクリックして確認し、[OK] をクリックします。

**ステップ 3** IIS から RapportFilter エントリを削除したら、サーバを再起動します。サーバの再起動後は、Microsoft データ実行防止および IIS のエラー メッセージが表示されなくなります。